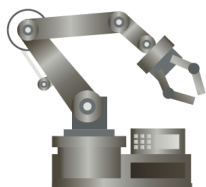




従来までの取組と現在の取組が融合した、コスモ技研が手掛けるスマートファクトリー

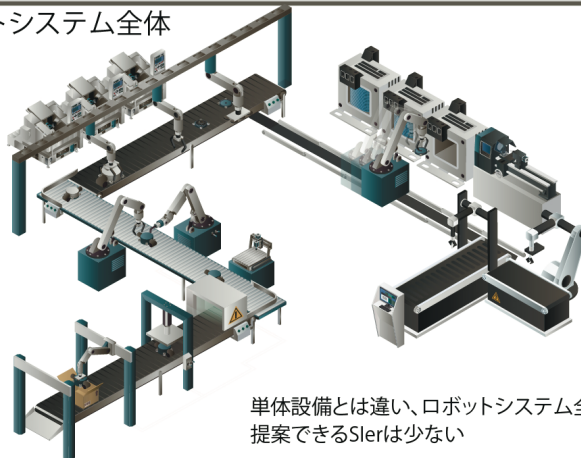
従来までの取組

単体設備



単体の設備を扱うSlerは
多数存在している

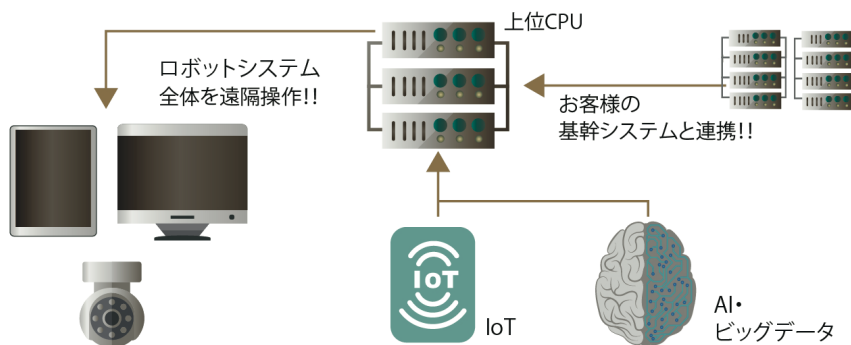
ロボットシステム全体



単体設備とは違い、ロボットシステム全体を
提案できるSlerは少ない

現在の取組

AI・IoT・ビッグデータを備えた上位CPUで工場内の
ロボットシステムを遠隔操作!



国内Slerの中でこの領域まで手掛ける会社は極めて少ない

コスモ技研が出来ること

今回のコラムは過去のバックナンバーでも触れさせていただき内容ですが、現在のコスモ技研で非常に力を入れているテーマである「スマート工場化」について、おさらいをしたいと思います。

これまでロボット周辺設備やロボットシステム全体のお仕事をさせていただいていた当社ですが、現在はAI、IoT、ビッグデータを用いた新たな技術を、産業用ロボットと上位CPUをはじめ、お客様先の基幹システムといった要(かなめ)となる部分に、こうした最新技術を取り組むことにより「スマート工場化(スマートファクトリー化)」を様々なお客様先で導入をさせていただいております。具体的には、遠隔操作(リモートコントロール)にて社内に居ながらお客様の工場設備を「見える化」し、万一のトラブルにもいち早く対応できるシステム作りや、製造現場で蓄積したデータを活用し、更にお客様へより良い提案ができるシステム作りを行なっています。現状、国内のSlerの中で、この領域まで手掛ける会社は極めて少なく、コスモ技研はこの領域で社会に貢献できる様、日々研究を重ねております。